

文 化

作曲家のヘンデルといえは、日本は何を思い浮かべるだろうか。学校の授業で「音楽の母」と習ったかもしれない。音楽の父と呼ばれるバッハと、同じ年に生まれたからだ。有名な「ハレルヤ」コースが含まれる「メサイア」の作曲者としても知られている。しかしこれは、アイルランドでのチャリティーコンサート用に作られた、少し特殊な作品である。

研究を始めた



チェコの公演で、休憩時間にジェスチュアを披露する歌手たち

都立高校教師をしながらコッコツと研究を進めていたが、欧米に比べ日本でもどうもヘンデルが冷遇されている。欧米では再評価が進み、ドイツのハレやゲッティンゲン、英国のロンドンなどで毎年盛大なフェスティバルが開かれている。対して



ヘンデル晩年の心意気

◇音響の母が挑んだオラトリオなど日本で研究上演◇
三澤 寿喜

ハレで生まれ、英国に帰化したヘンデルは、教会音楽で活躍したバッハと違い、オペラ、オラトリオなど劇場用の音楽を多

く創作した。これらの上演のため、劇場運営でも世界の先陣を走った。英国王室と深い縁があったが、貴族に依存しない独立した生き方を志向した。心はいつも、劇場を訪れる一般市民の方を向いていたように思う。

日本では一九八五年のバッハとヘンデル、共に生誕三百年の記念の年で、さき、脚光を浴びたのはバッハばかりだった。

脚光浴びぬ悔しさ
悔しかった。研究でなく普及活動も必要だと思ひ、十三年前に大学に転職。二〇〇三年には「ヘンデル・フェスティバル」(HFDJ)を立ち上げ、あまり知られていない作品の上演に取り組んでいる。一六八五年にドイツの

知らざる人生
ヘンデルは同時代のバッハや、少し後の時代のモーツァルト、ベートーヴェンに比べると作品も人生も、知られていない。学生時代から三十年以上研究を続けて、私にもヘンデルの本当のすごさ、恐ろしさを感じてきたのは二〇〇六年だ。私は五十七歳だが、ヘンデルと同じ歳だ。それまでのオペラからオラトリオ、宗教的音楽劇の

の国立音楽大学の大学院時代。ヘンデルの時代「ルクリア」のレコードを聴き、衝撃を受けた。この作曲家の本領が最も発揮されたのは、声楽曲から入ったが、ある日、日本のヘンデル楽団と知り合った。以来、卒業後は東京の渡部憲一郎先生のお宅でイタリア語のコンサート「ルクリア」のレコードを聴き、衝撃を受けた。この作曲家の本領が最も発揮されたのは、声楽曲から入ったが、ある日、日本のヘンデル楽団と知り合った。以来、卒業後は東京の

彼の劇場作品は、ときに融け、過ちを許す勇い人間、温かみを感じていられる。意活動にも一貫して熱心だった。そんなヘンデルを理解するには、やはり「劇場」を避けて通れない。次第一の思いが詰まるのだが、チェコ南部のチエスキ・クルムロフ城にそのヒントがある。十八世紀半ばに劇場として使われた場所で、衣装も装飾も小道具も当時のままに復元して、オペラが上演されている。私は毎年出かけている。

は、幾枚もの書き割りが置かれている。書き割りの間には、照明のためのラフやそのくざりかれ、その角度の調整や光を増減させる。歌手は、歌舞伎にも通じる様式的なジェスチュアで凝縮された感情を表現する。この上演を見て、ヘンデル時が、二十二の楽章に代わって、音楽だけでひとりの組曲である。絶望的な世界を葉し、七十七年初演だが、この時代から一時間もの組曲は常規外。ヘンデルの研究者から情報を得た。指揮者はアメリコ・オノ・F氏をお招きする。再来年の二〇〇九年は、ヘンデルの没後二百五十年、それまでに、どれだけの普及を進められたら、ヘンデルの晩年のチャリティーを知るに、負けてはならないと誓い立つ。みさわ・ときき―北海道教育大学函館校教授

は、幾枚もの書き割りが置かれている。書き割りの間には、照明のためのラフやそのくざりかれ、その角度の調整や光を増減させる。歌手は、歌舞伎にも通じる様式的なジェスチュアで凝縮された感情を表現する。この上演を見て、ヘンデル時が、二十二の楽章に代わって、音楽だけでひとりの組曲である。絶望的な世界を葉し、七十七年初演だが、この時代から一時間もの組曲は常規外。ヘンデルの研究者から情報を得た。指揮者はアメリコ・オノ・F氏をお招きする。再来年の二〇〇九年は、ヘンデルの没後二百五十年、それまでに、どれだけの普及を進められたら、ヘンデルの晩年のチャリティーを知るに、負けてはならないと誓い立つ。みさわ・ときき―北海道教育大学函館校教授

は、幾枚もの書き割りが置かれている。書き割りの間には、照明のためのラフやそのくざりかれ、その角度の調整や光を増減させる。歌手は、歌舞伎にも通じる様式的なジェスチュアで凝縮された感情を表現する。この上演を見て、ヘンデル時が、二十二の楽章に代わって、音楽だけでひとりの組曲である。絶望的な世界を葉し、七十七年初演だが、この時代から一時間もの組曲は常規外。ヘンデルの研究者から情報を得た。指揮者はアメリコ・オノ・F氏をお招きする。再来年の二〇〇九年は、ヘンデルの没後二百五十年、それまでに、どれだけの普及を進められたら、ヘンデルの晩年のチャリティーを知るに、負けてはならないと誓い立つ。みさわ・ときき―北海道教育大学函館校教授

は、幾枚もの書き割りが置かれている。書き割りの間には、照明のためのラフやそのくざりかれ、その角度の調整や光を増減させる。歌手は、歌舞伎にも通じる様式的なジェスチュアで凝縮された感情を表現する。この上演を見て、ヘンデル時が、二十二の楽章に代わって、音楽だけでひとりの組曲である。絶望的な世界を葉し、七十七年初演だが、この時代から一時間もの組曲は常規外。ヘンデルの研究者から情報を得た。指揮者はアメリコ・オノ・F氏をお招きする。再来年の二〇〇九年は、ヘンデルの没後二百五十年、それまでに、どれだけの普及を進められたら、ヘンデルの晩年のチャリティーを知るに、負けてはならないと誓い立つ。みさわ・ときき―北海道教育大学函館校教授

は、幾枚もの書き割りが置かれている。書き割りの間には、照明のためのラフやそのくざりかれ、その角度の調整や光を増減させる。歌手は、歌舞伎にも通じる様式的なジェスチュアで凝縮された感情を表現する。この上演を見て、ヘンデル時が、二十二の楽章に代わって、音楽だけでひとりの組曲である。絶望的な世界を葉し、七十七年初演だが、この時代から一時間もの組曲は常規外。ヘンデルの研究者から情報を得た。指揮者はアメリコ・オノ・F氏をお招きする。再来年の二〇〇九年は、ヘンデルの没後二百五十年、それまでに、どれだけの普及を進められたら、ヘンデルの晩年のチャリティーを知るに、負けてはならないと誓い立つ。みさわ・ときき―北海道教育大学函館校教授